

厚真町まち・ひと・しごと創生長期ビジョン・総合戦略（案） に対する意見募集の結果について

厚真町まち・ひと・しごと創生長期ビジョン・総合戦略（案）について、町民の皆さんのご意見を募集させていただいたところ貴重なご意見をいただきましたので、その意見に対する厚真町の考え方を公表します。

1 意見募集の実施概要

実施期間	平成 27 年 9 月 28 日（月）から 10 月 23 日（金）（26 日間）
資料の入手方法・場所	(1) 町ホームページ（電子データのダウンロード） (2) 役場まちづくり推進課企画調整グループ（書面の縦覧）

2 ご意見の概要及び厚真町の考え方

項目	ご意見の概要	ご意見に対する町の考え方
第 2 章 総合戦略 第 2 基本目標・基本的方向 4 基本目標と基本的方向 (2) 基本目標② “人が輝くあつま”・“健やかで安心なあつま” ③社会教育の充実	<p>知育・徳育・体育のバランスのとれた心豊かな子どもたちを育むためには「よく学び、よく遊ぶ」ことが大切である。</p> <p>このことから、多くの子どもたちが参加している放課後子ども教室による取り組みを更にふくらませ、本町の豊かな里山を生かした「宮沢賢治の童話の世界を作ろう」という長期テーマを設定してどうか。</p> <p>また、このプロジェクトを本町だけでなく、全国に紹介して取り組むこととし、全国各地から本町に訪れる人たちのために宿泊施設（長期滞在型リゾートホテル）を厚南地区に誘致してはどうか。</p>	<p>本町の放課後子ども教室の取り組みは、自然体験、スポーツ・文化、交流等を通じて、子どもたちの意欲や体力、社会性の向上はもちろん地域の社会関係（大人を含む）の構築にも一定の成果を上げています。</p> <p>放課後子ども教室の内容は多岐にわたるため、テーマをひとつに絞ることは難しいと考えますが、自然を生かした体験学習は非常に重要ですので、今後、ご提案の「童話の世界」の要素を取り入れながら、より一層の子どもたちの放課後生活の充実をめざしてまいります。</p> <p>また、宿泊施設の誘致についてですが、都市と農村との交流活動であるグリーン・ツーリズムにおけるファームイン（農家民泊）やグリーン・ツーリズムの中核施設である「こぶしの湯あつま」をより一層充実させ、子どもたちの体験活動を含めた都市と農村の交流活動を推進していきます。</p>
第 2 章 総合戦略 第 2 基本目標・基本的方向 4 基本目標と基本的方向 (2) 基本目標① “みのり豊かなあつま” ③観光・交流のまちづくりの推進	<p>（この項目は上記の意見と重複する内容がほとんどです。具体的な意見の要約は上記の表に記載されています。）</p>	<p>（この項目は上記の意見と重複する内容がほとんどです。具体的な意見の要約は上記の表に記載されています。）</p>